

令和8年度第1回我孫子市放課後対策事業運営委員会 議事録

○日 時 令和8年7月9日(木) 午前9時30分から午前11時まで

○場 所 我孫子市消防本部 大会議室

○出席者 <委員>

高橋晃(委員長) 佐藤哲康 草道達也 張ヶ谷壮陸 金田嗣実
志賀幸夫 金井美香子 大滝翔也 中野直美 川崎和夫
渡邊智子 大野敦子 清水かほる 石井美文 岡田一男 山崎喜美
(欠席:久本英雄)

<放課後対策事業スタッフ コーディネーター>

半谷美保 斎藤朱実 大塚美香子

<事務局> 子ども支援課 小野佳子 隈亮介 菊地のぞみ

- * 議事録作成のための録音許可について
- * 傍聴について
- * 委嘱状交付
- * 資料確認

1. 委員長あいさつ
2. 委員自己紹介及び事務局紹介
3. 本委員会の任務及び令和8年度年間スケジュールについて
4. 我孫子市における放課後対策事業について
 - (1) 我孫子市における放課後対策事業の報告
 - (2) 令和8年度の検討事項について
5. 学童保育室・あびっ子クラブの運営報告について
 - ・我孫子第二小学校の近況
 - ・湖北台東小学校の近況
 - ・湖北小学校の近況
6. その他

1. 委員長あいさつ

【委員長】

本日は大変お忙しい中ご出席いただきまして誠にありがとうございます。また皆様には日頃から子ども子育て支援の各分野においてご尽力をいただきまして厚くお礼申し上げます。

本市の放課後対策事業は、これまでに小学校13校に17室の学校保育室を設置し、あびっ子クラブについては、全ての小学校に設置して、運営を行なっております。放課後対策事業の運営は、学校はもちろん保護者や地域の方々の関わり合いが大変重要となっております。この運営委員会におきまして皆様方からご意見をいただくことは大変貴重な機会であり今後のよりよい運営に生かしていければと考えております。どうぞ忌憚ないご意見をよろしくお願いいたします。

2. 委員自己紹介及び事務局紹介

委員の自己紹介、事務局の自己紹介、コーディネーターの自己紹介

3. 本委員会の任務及び令和8年度年間スケジュールについて

【委員長】

それでは、次第の3番「本委員会の任務及び令和8年度年間スケジュール」について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

資料1の4ページのスライドと資料2をご覧ください。

放課後対策事業運営委員会の任務は、我孫子市放課後対策事業運営委員会設置要綱に基づきまして第2条の第1号から第9号を任務としております。

- (1) 総合的な放課後対策事業の運営に関すること。
- (2) 総合的な放課後対策事業の検証及び評価に関すること。
- (3) 総合的な放課後対策事業の問題点等の分析及び改善方策の検討等に関すること。
- (4) 教育委員会と市長部局との具体的な連携方策に関すること。
- (5) 小学校の余裕教室等の活用方策と公表に関すること。
- (6) 活動プログラムの企画及び充実に関すること。
- (7) ボランティア等の地域の協力者の人材確保方策に関すること。
- (8) 安全管理方策に関すること。
- (9) 広報活動方策に関すること。

となっています。皆様からはこれらのことについて、ご意見を伺いたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

次に令和8年度年間スケジュールです。本運営委員会は、年に2回実施予定で第2回は2月に開催する予定となっています。日程が決まりましたら、別途ご連絡をいたします。お忙しいかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。ご質問はよろしいでしょうか。

(質問なし)

4. 我孫子市における放課後対策事業について

(1) 我孫子市における放課後対策事業について

【委員長】

それでは、次第の4番「(1) 我孫子市における放課後対策事業について」事務局より説明をお願いします。

【事務局】

お配りしました資料Ⅰのパワーポイントのスライドに沿って説明いたします。スライド6をご覧ください。

昨年度から委員として出席していただいている方もおられますのでご存じの方もいらっしゃると思いますが、初めて委員をしていただいている方もいらっしゃいますので、この委員会で主体となる事業、放課後児童クラブとあびっ子クラブについて簡単に説明させていただきます。

放課後児童クラブとは、当市でいうところの学童保育室のことです。学童保育室は、保護者が就労や疾病等で放課後や土曜日、夏休み期間などに家庭での保育ができない場合に、児童を預かる施設です。市内13の小学校全てに学童保育室があります。

あびっ子クラブは、放課後などに子どもたちが安全・安心して遊んで過ごせる場所として市内全小学校に設置しています。学校や地域と連携をしながら、地域に根差した運営を目指し、コーディネーターや地域の有償ボランティアであるサポーターの方々を配置し、様々な体験ができる時間を提供するなど、きめ細かな配慮に努めて運営を行っています。平成19年に我孫子第一小学校に設置され平成30年に布佐小に設置が完了し、市内全小学校に設置されています。

学童保育室と違い、あびっ子クラブは子ども達が自主的に参加する場所で、預かる施設ではありません。

次にスライド7をご覧ください。

現在の我孫子市の運営状況について、ご説明いたします。運営の種別として、「公設公営」と「公設民営」があります。「公設公営」とは、施設を市が設置し、運営も市が直接行う方式です。

また、「公設民営」とは、施設は市が設置しますが、運営は民間事業者へ委託する方式です。

「公設公営」の小学校は、高野山小学校、湖北台西小学校、湖北台東小学校、湖北小学校となります。また、「公設民営」については、我孫子第一小学校、我孫子第四小学校、根戸小学校、並木小学校、我孫子第二小学校、我孫子第三小学校、新木小学校、布佐小学校、布佐南小学校となります。

続いて、スライド8、民営委託の状況です。

民営化の選定方法は公募型プロポーザル方式をとっており、民間の会社数としては3つの会社が運営を行っています。

1つ目の株式会社アンフィニは我孫子第四小学校、並木小学校、新木小学校、

2つ目の株式会社明日葉は根戸小学校、

3つ目の株式会社シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社は我孫子第一小学校、我孫子第二小学校、我孫子第三小学校、布佐小学校、布佐南小学校となっております。

【委員長】

ただいま、事務局から説明がありましたが、何かご意見がありますでしょうか。

【石井委員】

学童の入室要件に保護者が就労や疾病等という記載がありますので、質問というか要望になるかと思いますが、私、教育委員会で地域学校協働事業をしています。その推進コーディネーターさんがほぼボランティアで、子どもたちの教育活動支援、学校活動において本当に一生懸命いろんな支援をしていただいております。その後継者の確保を考えるにあたって、いろいろな要望があり、子どもを学童に預けたいが、就労ではないということで学童保育の利用ができない。というような話がありました。本当に無償で一生懸命時間を合わせて、学校のためにやってくれています、この場合は「疾病等」の「等」には含まれるのでしょうか。

【委員長】

私も長く放課後対策事業に携わっていますが、記憶の中でボランティア系というのは見たことがありません。ただ最近、部活動の指導者ボランティア等の話も聞きますので、改めて確認させていただければと思います。その方は単発の活動でしょうか、それとも恒常的ですか。

【石井委員】

1年間、何十時間も推進コーディネーターとして一生懸命やる方がいます。

【委員長】

あくまで雇用ではなくてボランティアという話ですね。その方については、確認させていただいて、改めてお答えさせていただければと思いますので、よろしくお願いします。

それでは、次に進みたいと思います。「(2) 令和8年度の検討事項について」事務局から説明いたします。

【事務局】

(2) 令和8年度の検討事項について

スライド9をご覧ください。こちらの表について、特に大幅に定員を超過している学童保育室を記載しているものになります。考え方として、登録児童数については、「申請に基づき入室を許可した児童数」となります。数字を見ると定員に対して登録児童数が超過していることとなりますが、全ての登録児童が毎日、学童保育室を利用するわけではありません。利用する児童数の傾向を踏まえたと利用率を算出することができます。平日でいうと約7割の利用率となっております。なお、二小については、既存の学童保育室に加えて、小学校内の家庭科室を借用し、保育を行っております。こちらの表に示した学童保育室については、特に近年の登録児童数が上昇していることがわかります。今後も共働き世帯の増加により、登録児童数が増えることが想定されますので、定員を超過している保育室に対して検討していく必要があります。

スライド10をご覧ください。こちらは市内全ての学童保育室の状況を記載した表となります。傾向として西側に位置する小学校は登録児童数が多く、東側に位置する小学校は定員に対して少なくなっている傾向にあります。

また、施設の整備について、令和8年度においては、湖北小学校の学童保育室、あびっ子クラブの空調設備更新工事に係る設計業務委託を行っています。特に夏場の暑い時期に冷房が効かない事例が発生していることから、更新工事を実施するにあたり、設計業務を行うものです。

次に、子ども支援課が主体となる事業ではありませんが、今年度市内の小中学校の給食室に空調設備を設置する工事を行う予定です。担当部署は教育委員会の学校教育課が所管課となります。主に夏休みが工期となりますが、学童保育室及びあびっ子クラブを運営する上で、児童の安全確保を第一に教育委員会と連携して、対応していきます。以上となります。

【委員長】

平成20年代ですと全児童に対しても入室率は10%程度の児童が保育室を利用していましたが今年度は20%を上回りました。市内の小学生が5,000人前後の20%なので、1,000人を超える

児童が学童保育室を利用しているということになります。しかしながら、学校にも空き教室がないことも重々承知しております。市の西側は入室児童が多くなってしまっていて東側の方が少ないという、非常に難しい課題があるというところでございます。

あわせて先ほど工事の話がありましたが、校舎などの大規模な工事を行うために、工期は夏休みがメインになってしまうところがあります。ただ学童保育室は逆に夏休みは児童が一番多い時期ではございますので、教育委員会と連携を密にして対応しています。何かご意見はありますでしょうか。

(意見無し)

【委員長】

それでは次に進みたいと思います。次第の5番目「学童保育室・あびっ子クラブの運営報告について」です。

(我孫子第二小学校 リーダー 半谷さん発表)

(湖北台東小学校 コーディネーター 斎藤さん発表)

(湖北小学校 コーディネーター 大塚さん発表)

【委員長】

ありがとうございました。二小学童保育室は近年入室希望が顕著に増えていて、令和6年度から家庭科室を第二保育室として借りて運営しているところです。国はタイムシェアで特別教室などの利用を推進していますが、保育室とは仕様が異なるので、ハード面で難しい問題があります。昨年度の運営委員会で二小学童保育室を新築する予算を計上したと説明しましたが、9年度以降に検討という査定でした。ご質問等ありましたらお願いいたします。

【張ヶ谷委員】

スタッフの人数というのは足りているのでしょうか。また、暑さ対策として、体育館に大きな扇風機のようなものは借りられないのでしょうか。

【半谷リーダー】

スタッフの人数に関しては、決して十分な人数がいるとは言えない状況です。最近は第1ルームで60名、短期利用児童を足すと70名以上の利用でぎりぎりのスタッフ人数で運営しています。また、

体育館に大きい扇風機は2台あるので学校から借用しています。今年はもっと気温が上がると思うので大きい扇風機に霧吹きなどでミストのようにして乗り切りたいと思っています。

【委員長】

他に何かございますでしょうか。

【大滝委員】

体育館や学童保育室については、冷房がついていないのでしょうか。

【半谷リーダー】

保育室にはついていますが、子ども達の人数が多いので暑いです。

【大滝委員】

私が小学生の頃は外で遊ぶのが好きでしたが、夏休み外で遊びたくても小学生が遊べないというほどの異常気象があり、最近は外で遊ぶことが危険なので仕方ないと思います。代わりに体育館で遊べたらいいと思いますが、体育館には冷房はつかないのですか。

【岡田委員】

体育館の冷房ですが、我孫子の場合、中学校 6 校には全て冷房が完備されました。小学校についても、これから設置していきますが、小学校は市内 13 校あり、現在設置を計画している学校は 2 校です。13 校全部に設置が完了するまでは、時間がかかりますが、基本的な方向性としては順次冷房を完備していくことで考えています。

【川崎委員】

児童の宿題に対する指導はどのように行っていますか。一小ではあびっ子も学童も、学習時間を取っています。学校から帰ってくるとまず宿題をするという習慣が定着していて、子どもたちは本当に一生懸命学習してます。特に高学年はタブレットを使って、あびっ子や学童で学習をして、家に帰ってからはやらないというパターンがあると思います。学習のとき、子どもたちから疑問が出てきて、例えば宿題でわからない、どういうふうに書いたらいいのか、これ合ってるのか、など支援員が質問を受けます。その際、学習に対する支援をどのようにしていますか。

例えば、一小では「こういう方法でやるんだよ」と教えるのは禁止しています。学校の指導法と異なってしまうことや、先生の指導を否定してもいけないので、○か×か、その回答が合っているか合っていないかだけは、言ってもいいだろうと考えています。例えば計算して、答えが違ούνじゃないかななどは子

ども達に伝えています。ただ「こういうふうにして解くんだよ」という指導はしないように対応しています。その辺はどうですか。

【大塚コーディネーター】

答えが分からないとよく聞かれますが、私たちが小学生に習った学習方法とは全然違うと思うので、ヒントぐらいは教えますが、解き方や答えは教えないようにしています。

【中野委員】

基本的には子どもたちが自力解決できるようなものを宿題として出しているの、子どもたちに自分で考えてもらうというスタンスでいいと思います。

【委員長】

スタッフの皆さんが習った頃と考え方が変わってることもあると思うのでなかなか難しいですね。他にありませんか。

【金田委員】

先ほど話に出た湖北小の火事というのは？

【事務局】

2年前、湖北小学校の体育館に隣接する作業所より出火し、体育館に延焼してしまいました。それにより現在、再建工事中となっています。

【志賀委員】

それぞれのスタッフさんが工夫して、おもちゃとかを使っていると思いますが、予算など、お金の部分で困っていることはありますか。

【事務局】

我々としては、子どもたちの安全安心のため、施設面をより良くしたいと思いますが、限られた予算の中で一斉におもちゃの購入や施設を修繕していくのは難しく、順次少しずつ対応しています。

【委員長】

補足ですが、必要な予算は要求しているのですが、消耗品、子どもたちのおもちゃや本というところまでなかなか予算がつかないのが現状です。市役所の中の掲示板でお子さんが大きくなって使わなくなったおもちゃや本の寄付を募っております。前年度に関しては、大きな恐竜の人形や、マンガなどがたくさん集まりまして、各保育室に配布いたしました。

6. その他

【委員長】

それでは、次第の6「その他」です。

次回の運営委員会は来年の2月頃を予定しています。日時などの詳細が決まり次第お知らせいたします。

また、委員の皆様から運営委員会で取り上げたい議題等がありましたら、事務局までご連絡ください。

以上をもちまして、令和8年度第1回我孫子市放課後対策事業運営委員会を閉会します。

本日は長時間にわたり、ありがとうございました。